



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月22日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ASJ

コード番号 2351 URL <http://www.asi.ad.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長

(氏名) 丸山 治昭

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長

(氏名) 中島 茂喜

TEL 048-259-5111

四半期報告書提出予定日 平成27年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	900	△11.3	△25	—	△22	—	△30	—
26年3月期第3四半期	1,015	2.7	6	△78.5	8	△74.4	△1	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 △26百万円 (—%) 26年3月期第3四半期 0百万円 (△93.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	△4.78	—
26年3月期第3四半期	△0.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	2,807	2,064	2,064	2,064	73.5	325.07
26年3月期	2,820	2,104	2,104	2,104	74.6	331.24

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 2,064百万円 26年3月期 2,104百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年3月期の配当予想については、未定であります。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,400	2.6	△50	—	△50	—	△50	—	△7.87
	～1,550	～13.6	～0	—	～0	—	～0	—	～0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成27年3月期の業績予想につきましては、当社グループを取り巻く事業環境及び、新規事業の影響等により、詳細な数値を算出することが困難であるため、レンジ形式で通期の業績予想のみを記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	7,253,500 株	26年3月期	7,253,500 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	901,300 株	26年3月期	901,300 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	6,352,200 株	26年3月期3Q	6,382,600 株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 2
3. 四半期連結財務諸表	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融経済対策により、緩やかな回復基調にあるものの、消費税の増税に伴う駆け込み需要の反動や、新興国経済の成長鈍化に見られる世界経済への影響、原材料等の価格上昇による影響が懸念されることから、先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のなか、当社グループでは、スマートフォン向けネイティブアプリ開発を本格化し、新たなクラウドサービスの拡充を進めております。また、各種決済代行関連サービスである、商工会議所検定受付システムの契約件数も順調に増加しております。当連結会計年度におきましては、中長期の成長を目的とした事業転換を行うべく、不採算サービスの整理及び新規事業への積極的な投資を行っております。

その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は900,657千円（前年同期比11.3%減）となりました。利益面については、研究開発費等の積極的な先行投資により、営業損失25,196千円、経常損失22,722千円、四半期純損失30,376千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、たな卸資産が11,928千円減少したこと等により、前連結会計年度末と比べ12,997千円減少し2,807,918千円となりました。負債につきましては、流動負債のその他に含めております未払金が決済代行サービスの拡大に伴い22,690千円増加したこと等により、前連結会計年度末と比べ26,214千円増加し743,013千円となりました。純資産につきましては、四半期純損失の計上や配当を実施したこと等から、前連結会計年度末と比べ39,212千円減少し2,064,904千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当初の予想の範囲内に推移していることから、平成26年5月15日の「平成26年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実行税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	853,345	747,771
受取手形及び売掛金	26,289	17,338
有価証券	—	110,253
商品及び製品	36,642	26,405
仕掛品	334	1,440
原材料及び貯蔵品	4,485	1,688
その他	166,534	180,724
貸倒引当金	△25	△25
流動資産合計	1,087,605	1,085,594
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	584,342	565,602
土地	793,720	793,720
その他(純額)	20,154	21,093
有形固定資産合計	1,398,216	1,380,415
無形固定資産		
のれん	35,356	25,324
その他	163,084	178,610
無形固定資産合計	198,441	203,935
投資その他の資産	136,652	137,973
固定資産合計	1,733,310	1,722,324
資産合計	2,820,916	2,807,918

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	52,983	39,870
短期借入金	350,000	350,000
未払法人税等	12,037	9,331
賞与引当金	—	16,618
その他	296,018	321,741
流動負債合計	711,039	737,561
固定負債	5,760	5,452
負債合計	716,799	743,013
純資産の部		
株主資本		
資本金	919,250	919,250
資本剰余金	872,031	872,031
利益剰余金	717,499	674,418
自己株式	△403,265	△403,265
株主資本合計	2,105,516	2,062,435
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25	113
為替換算調整勘定	△1,425	2,355
その他の包括利益累計額合計	△1,399	2,469
純資産合計	2,104,117	2,064,904
負債純資産合計	2,820,916	2,807,918

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	1,015,314	900,657
売上原価	541,336	481,318
売上総利益	473,978	419,338
販売費及び一般管理費	467,771	444,535
営業利益又は営業損失(△)	6,206	△25,196
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,338	1,184
為替差益	1,921	2,556
その他	903	949
営業外収益合計	4,162	4,690
営業外費用		
支払利息	1,730	1,716
その他	435	500
営業外費用合計	2,166	2,216
経常利益又は経常損失(△)	8,203	△22,722
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	8,203	△22,722
法人税、住民税及び事業税	9,569	7,654
法人税等合計	9,569	7,654
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,366	△30,376
四半期純損失(△)	△1,366	△30,376

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,366	△30,376
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	127	88
為替換算調整勘定	2,184	3,780
その他の包括利益合計	2,311	3,868
四半期包括利益	944	△26,507
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	944	△26,507
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。